

日本ビジネス実務学会第 38 回全国大会のご案内

(第 2 号通信)

大会プログラムと参加申し込みについて

拝啓 春暖の候 会員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、来る 6 月 1 日（土）・2 日（日）に東京都、目白大学短期大学部にて開催いたします、第 38 回全国大会に発表のお申し込みをいただき、誠にありがとうございました。お陰様をもちまして研究発表 18 件、ポスター発表 11 件が寄せられ、そのいずれもが示唆に富む興味深い内容であり、実行委員一同、充実した大会になることを確信いたしております。

大会 1 日目は、これらの研究発表に加え、「AI 時代とビジネス実務教育」という統一テーマに沿って、アクセンチュア株式会社 保科学世氏をお招きし、「AI の進展とビジネス実務の変化」の演題で基調講演をして頂きます。担当の関東・東北ブロックでは、過去 2 年のブロック研究会で継続的に AI 関連のトピックを取り上げ、ビジネス実務への影響を検討してまいりました。技術革新の急速な波が今後のビジネス実務にどのような影響を与えるのか、考えを深める良い機会にできればと存じます。

大会 2 日目は、私たちの活動の柱である研究と教育について一層の知見を得るため、「研究技法ワークショップ」「教育技法ワークショップ」を企画いたしました。これまで優れた業績を積み重ねている米本倉基先生、見館好隆先生にお願いし、双方向的な学びのセッションをご用意頂いています。日頃の課題や悩みについて、改善のヒントを得られる好機となることでしょう。

つきましては、ここに大会プログラムをご案内いたします。また、総会案内・回答はがきも同封いたしますので、こちらについてもご回答のほどお願いいたします。

皆様にとって有意義な 2 日間となるよう実行委員一同専心努力いたしますので、万障お繰り合わせのうえ、ご出席を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

敬 具

2019 年 4 月 5 日

日本ビジネス実務学会第 38 回全国大会
大会実行委員会委員一同

日本ビジネス実務学会第38回全国大会の概要

■参加申し込み

(1) 参加費

※名誉会員の参加費は不要です。

大会参加費	正会員	7,000 円 ※当日 8,000 円
	ビジター	4,000 円 ※正会員の紹介が必要です。
	学生会員	2,000 円
	非会員	8,000 円
懇親会参加費		4,000 円 ※当日 5,000 円
昼食代		1,000 円

※会場周辺に飲食店はありません。ぜひ昼食をお申し込みください。

(2) 申し込み方法

本大会の参加申し込み(2号通信がお手元に届いていない方)については、①氏名、②所属、③会員種別(正会員・学生会員・非会員)、④懇親会参加の有無、⑤昼食申し込みの有無を下記に連絡し、必要金額を下記口座に振り込んでください。

※ビジターの方は、①氏名、②所属、③紹介の正会員名、④懇親会参加の有無、⑤昼食申し込みの有無を下記に連絡し、必要金額を下記口座に振り込んでください。

●申し込み先:大会副事務局長

目白大学短期大学部 上岡史郎 メール: kamioka&mejiro.ac.jp (&を@に変更してください)

●振込口座

銀行名: ゆうちょ銀行

口座名: 上岡史郎

口座番号: (普通) 00120-5-421134

●参加費振込み(参加申し込み)締め切り

2019年5月16日(木)

(3) その他

①参加費等の領収書は、大会当日、受付でお渡しします。

②お申し込み後の参加費等について大会1週間前以降は返金いたしかねますこと、ご了承ください。

③要旨集(1部2,000円)のみご購入の場合は、大会事務局までご連絡ください。大会終了後にお送りします。

■宿泊案内について

宿泊先の情報提供の予定はありません。会場周辺のホテルは混雑が予想されます。各自お早めにご手配ください。

■連絡先

お問い合わせ・ご連絡は、原則としてEメールにてお願いいたします。

➤ 事務局長

高崎経済大学 坪井明彦
TEL: 027-344-7587

Eメール: tsuboaki&tcue.ac.jp(&を@に変更してください)

➤ 副事務局長

目白大学短期大学部 上岡史郎

Eメール: kamioka&mejiro.ac.jp(&を@に変更してください)

■会場までの交通手段

所在地

〒161-8539

東京都新宿区中落合 4-31-1

TEL : 03-5996-3198 (短期大学部ビジネス社会学科事務室)

FAX : 03-5996-3125

主要駅からの所要時間



最寄り駅からの所要時間

- 西武新宿線・都営地下鉄大江戸線「中井」駅より徒歩8分
※西武新宿線「中井」駅へは「各駅停車」にお乗換えください。
- 都営地下鉄大江戸線「落合南長崎」駅より徒歩10分
- 東京メトロ東西線「落合」駅より徒歩12分

大会プログラム

【1日目】6月1日（土）

時刻	プログラム					【会場】
9:20～	受付					【10号館1階エントランス】
10:00～	開会宣言・大会実行委員長挨拶・日程説明等					【10901教室】
10:10～	総会（前半）					【同上】
11:00～	講演「AIの進展とビジネス実務の変化」 講師：アクセンチュア株式会社 保科学世氏					【同上】
12:20～	昼食休憩【10401教室】 ポスター掲示開始【10506教室】 出版社展示開始【5階廊下】					
研究発表						
	A会場（10509教室）	B会場（10508教室）	C会場（10409教室）	D会場（10408教室）	E会場（10406教室）	
13:30～ 14:00	女性管理職のキャリア形成－「一皮むけた経験を探る」－	鳥獣資源からコミュニティビジネスを考える～授業「地域ブランドと地域振興」の取組み～	金融リテラシー・プログラミング教育の研究－近年の実学教育志向を考える－	女子短期大学におけるキャリア教育科目の設計～ジェネリックスキル育成における展望と課題～	ビジネス分野における職業能力と学習モジュール－韓国 National Competency Standards (NCS) を事例として－	
	※[1]徳永彩子 (熊本学園大学)	※[5]森部絢嗣 (岐阜大学)	※[9]長谷川美千留 (八戸学院大学)	[13]後藤和也 (山形県立米沢女子短期大学)	※[17]江藤智佐子 (久留米大学)	
14:05～ 14:35	大学生のキャリアレジリエンス獲得プロセス－文系4年生を対象として－	社会連携活動は地域のためになっているのか～地方創生における大学の役割～	秘書関連のビジネス資格・検定についてのアンケート調査報告～社会人を対象とした調査から	クラウド会計ソフト「freee」を活用したプレゼンテーション能力育成－学生のリフレクション・レポートからの分析－	PBL型教育活動における社会的認知度向上の仕組み	
	[2]小原寿美 (広島大学大学院)	[6]安齋徹 (目白大学)	※[10]樋口勝一 (甲子園大学)	[14]高橋秀幸 (北海道武蔵女子短期大学)	[18]奥村実樹 (金沢星稜大学)	
14:35～	休憩					
14:55～ 15:25	低学年次のキャリアデザイン教育効果その2	ループリックを使用しインターンシップ評価と運用	秘書検定問題学習により商業人としてのコンピテンシー育成の可能性－高等学校商業系学科における取り組みをとおして－	工学系学生のコミュニケーション能力の育成を目指したデザイン思考プログラムの効果		
	[3]足塚智志 (近畿大学)	[7]永川幸子 (四天王寺大学)	※[11]名和晋也 (鳴門教育大学大学院)	※[15]川瀬真弓 (岐阜大学)		
15:30～ 16:00	AI時代に生きる工学部学生から見た職業観と技術に対する印象調査	異文化理解力をもたらす海外インターンシップの可能性～報告書分析を加えて	特定機能病院における事務職員の職務と必要とされる能力－職員への調査から－	課外活動としてのスポーツ系部活動が大学生のジェネリック・スキルに与える影響に関する考察		
	※[4]尾関智恵 (岐阜大学)	[8]見館好隆 (北九州市立大学)	[12]河合真知 (四天王寺大学短期大学部)	※[16]横山克人 (札幌国際大学)		
16:00～	ポスター・セッション					【10506教室】
16:30～	総会（後半）					【10901教室】
17:30～ 19:30	懇親会					【1号館 地下1階ローズウッドラウンジ】

（研究発表の共同発表者）

- ※[1]所吉彦（尚綱大学） ※[4]川瀬真弓（岐阜大学） 森部絢嗣（岐阜大学） ※[5]川瀬真弓（岐阜大学） 尾関智恵（岐阜大学）
 ※[9]齋藤裕美（多摩大学） 佐藤美津子（クレオ・ジャパン） 田中敬子（コムネット）
 ※[10]荻野正美（プール学院短期大学） 兒島尚子（大阪樟蔭女子大学） 仁平征次（仁平ビジネス実務研究所） 福井就（大手前学園）
 ※[11]藤村裕一（鳴門教育大学） ※[15] 尾関智恵（岐阜大学） 森部絢嗣（岐阜大学）
 ※[16]原一将（札幌国際大学） 関憲治（昭和女子大学） ※[17]椿明美（札幌国際大学） 和田佳子（札幌大谷大学）

ポスター発表【10号館 10506教室】1日目 12:30～17:10、2日目 9:00～11時（2日目は希望者のみ）

申し込み受付順。○印は共同発表のリーダー。

[1] ビジネスプランコンテスト出場プロセスにおける主体的学びとその支援

○山本玲子（愛知東邦大学）・上條憲二（愛知東邦大学）・榊直樹（愛知東邦大学）・手嶋慎介（愛知東邦大学）・深谷和広（愛知東邦大学）・船木恵一（愛知東邦大学）

- [2] 秘書関連のビジネス資格・検定に対する社会人の認識～自由記述結果から
 ○ 兒島尚子(大阪樟蔭女子大学)・苅野正美(プール学院短期大学)・仁平征次(仁平ビジネス実務研究所)
 樋口勝一(甲子園大学)・福井就 (大手前学園)
- [3] 災害ボランティア活動が大学・専門学生の防災意識にもたらす可能性
 ○ 村江史年(北九州市立大学)
- [4] オランダに学ぶ医療スタッフの働き方改革-現地インタビュー調査から-
 ○ 米本倉基(藤田医科大学)・村田幸則(藤田医科大学)・坂田裕介(藤田医科大学)・服部しのぶ(藤田医科大学)
- [5] いわゆる保育英語を実施するに際しての課題
 堀口誠信(徳島文理大学短期大学部)
- [6] 女子短大生のビジネス文書作成における誤用表現
 佐藤恵(聖霊女子短期大学)
- [7] 低学年次インターンシップの自己評価と受入先機関評価の比較研究
 ○ 井上奈美子(福岡県立大学)池志保(福岡県立大学)
- [8] アクティブラーニングによる学生エンゲージメント向上についての一考察
 上岡史郎(目白大学短期大学部)
- [9] 読谷村インターンシップ・PBL の現状と課題—読谷村村長推薦入学生による活動事例をもとに—
 ○ 島袋泰志(愛知東邦大学)・阿比留大吉(九州大学大学院)・河合厚志(愛知東邦大学)・榊直樹(愛知東邦大学)・
 手嶋慎介(愛知東邦大学)・寺島雅隆(愛知東邦大学)・山極完治(愛知東邦大学)
- [10] 実践力を養うための「朝活プログラム」についての第2報
 ○ 中村民恵(鹿児島純心女子短期大学)・平国美佐喜(鹿児島純心女子短期大学)
- [11] 短期大学における地域連携授業の取り組みと効果
 柳田健太(宮崎学園短期大学)

【2日目】6月2日(日)

時刻	プログラム	【会場】
	ワークショップ	
9:00～ 11:00	教育技法ワークショップ 「効果的なPBLやインターンシップの設計方法」 見館好隆(北九州市立大学)	【10409 教室】 研究技法ワークショップ 「論文を書くための統計入門」 米本倉基(藤田医科大学)
11:10～ 11:30	JAUCB 受託研究報告 「地域・産学連携事業の実践を通じたモデルの探求」 中部ブロック 手嶋慎介(愛知東邦大学) 近畿ブロック 坂本理郎(大手前大学)	【10901 教室】
11:35～	学会賞・学会奨励賞発表 表彰式 閉会の辞	【10901 教室】

キャンパスマップ： 10号館 4, 5, 9階(総会・講演・口頭発表・ポスター発表・出版社展示)
 1号館 地下1階ローズウッドラウンジ(懇親会会場)

